



感謝の気持ちを！元気アップボランティア！

東三国中学校では、地域のたくさんの方々に日々支援に来ていただいています。給食支援、図書館支援、放課後学習支援などにご来校いただき、いつも優しい言葉をかけていただき、生徒たちや先生との交流を積み重ねています。日々の活動の中で多くの大人の目が行き届き、落ち着いた教育環境の中で生徒たちは成長しています。



▲図書館支援で蔵書整備



▲給食支援で交流する

地域の方に毎日来ていただいているは当たり前のことではありません。自分の時間を割いて東三国中学校に来てくださっているのです。私たちは、たくさんの周りの人に支えられて生活していることに気づかなければなりません。この「気づく力」と「感謝する気持ち」は、脳の機能を高め、活性化させる作用があります。感謝する心は、人をポジティブな考え方にしてくれます。

感謝の気持ちを伝えるには、大きな声で挨拶をしっかりとして下さい。お互いに感謝する気持ちを持ち、伝えることができれば、皆がとても幸せになっていくと思います。

クリーンウォーク！Jrリーダー地域を歩く！

5月6日、連休最後の日曜日に、今年度第1回

目の新東三国地域のクリーンウォークがありました。午前9時、東三国東公園に集合し、地域の方々と一緒に歩いてまわりゴミ拾いをしました。毎日通っている道端にもゴミのポイ捨てがあり、普段気がつかない所のゴミも知ることができました。



▲地域の方と交流しながら



▲神崎川沿いにゴミ拾い

一緒に汗をかいて活動し、よい時間を共有することができました。今回、参加できなかった人も、次回ぜひ参加してほしいと思います。



▲集めたゴミを前に参加者全員で

いじめについて考える日！法で定義され防止推進！

昨年から、大阪市では5月7日を「いじめについて考える日」とし、全校集会でもお話をしました。平成25年9月に「いじめ防止対策推進法」が施行され、法でいじめが定義され禁止されています。生徒どうしで心理的・物理的な影響を与える行為があり、心身の苦痛を感じていることを「いじめ」と認知します。インターネットの中でも同じです。



▲全校集会で校長先生から



▲真剣に聞く生徒たち

この法律は、生徒たちが安心して学習や活動に取り組めるためのもので、いじめとわかっていながらも、そのままにすることがないようにするためのものです。学校は組織的にいじめを把握して認知し、見守りや必要に応じて指導をし解決につなげていきます。適時、学校ではアンケートも実

施していきます。些細なできごとでも、予期せぬ方向に推移して重大な事態になることもあります。どんなことでも、身近な人や話やすい人、家の人や先生に相談することが大切です。自分のことでもなくても知らせてほしいと思います。いじめ問題は、全員が考えていかなければならないことです。

楽しかった修学旅行！中学時代最高の思い出！

5月22日(火)～24日(木)、3年生は九州長崎県壱岐に修学旅行に出かけました。



▲地引き網でとれたお魚

天候にも恵まれ、予定した活動をすべて行うことができました。

第1日目は浜辺で地引き網漁をし各学級ごとの宿舎で肝試しや花火をしました。第2日目はサイクリングとシーキャンドル作り、磯釣りに分かれて活動し、午後は3つのマリンスポーツを順に楽しみました。第3日目は一支国博物館で学習し名所の猿岩にも行きました。2日日夜のレク大会は時間の経つのを忘れ、学級の出し物やクイズ大会に盛りあがり印象深い内容でした。



▲パドルボードで波にのる



▲迫力あるビスケットボード

この3日間で、3年生のいろいろな面を見ることができました。それぞれの個性が輝いていました。ルールを守って活動し夜もよく寝て活動できたので、体調をこわす生徒もいませんでした。羽目を外しすぎて反省をしなければならぬ事もありますが、中学校生活の思い出に残るよい宿泊行事となりました。

皆とのよい思い出を胸にして、残りの中学校生活も有意義なものとなるように取り組んでほしいと願っています。



▲猿岩の前でポーズ